

市民とまちづくりを28

市民参画協働ニュース

平成28年7月20日発行
編集：市民参画協働政策研究会
発行：自治振興室市民参画協働
担当（内線234）

■市民協働ワーキングに新メンバー加入！

これまでワーキングメンバーとして活動してきた ^{ますしとちや} 榎次智哉 の卒業に伴い、新メンバーが1名加入しました。新旧メンバーそれぞれから自己紹介と卒業のコメントをいただいたので紹介します。



市民協働ワーキングにメンバーになりました、広報戦略担当の渡邊です。普段の業務では、主に広報紙の編集や取材をしています。各課・市民団体が共催するイベントにも行きます。事業を運営されている市民さんの思いをPRしていくということも多いです。実はたくさんの協働に触れてきたような気がしますが、実際はまだまだ漠然としたイメージしか持っていません。

まずは広報として作業できることを頑張りつつ、ワーキングの活動や他のメンバーさんの意見を聞きながら、協働についてしっかり学んでいきたいと思います。そして、市民ニーズを把握する方法や、市政に生かせる協働を進める方法など、悩みながらになるとと思いますが、考えていきます。どうぞよろしくお願いいたします。



広報発信課 広報戦略担当

わたなべ ゆうじ
渡邊 優司(平成27年度入庁)

このワーキングに加入し、3年かけて、さまざまな市民協働の事例に触れることができました。このまちには、まちの発展のために、それぞれの分野で活躍している熱い思いを持った市民の方が大勢います。

今後も、そんな方々と手を取り合って、まちを元気にしていけるように頑張りたいと思います。



平成25～27年度所属
榎次智哉

新メンバーも迎え、新たな体制でこれからも皆様と一緒に「市民協働の今」を考えていきたいと思えます。これからもよろしくお願いいたします。

■とつげき！となりの市民協働

文化・スポーツ振興室×総合型長七みんなのスポーツクラブ編発行

第6回目となる「とつげき！となりの市民協働」を発行しました。今回は総合型長七みんなのスポーツクラブにお邪魔し、長岡第七小学校のグラウンド芝生化までの道のりについて取材をしてきました。

今や長岡第七小学校の代名詞ともいえる芝生ですが、最初は芝生化実現を目指す4人の活動からスタートしました。それが、グラウンドに苗を植える時には200名もの人が集まり、一緒に汗を流しながら作業を行ったそうです。

芝生を植えることで得られたのは「こどもたちの笑顔」。こどもたちは今日も元気に芝生の上で走り回ったり、寝転がったりしています。

今後も「とつげき！となりの市民協働」では様々な「市民協働のかたち」を紹介していきます。「うちの部署ではこんな協働をしているよ」「面白い団体があるよ」など、情報があれば是非教えてください！



■「とつげき！となりの市民協働」事例集の発行

様々な市民協働の現場を取材してきた「とつげき！となりの市民協働」ですが、今年度、集大成となる事例集を発行することになりました。より良い事例集を皆様のお手元にお届けできるよう、ワーキングメンバー一同、鋭意製作にあたりますので、お楽しみに。

■協働に関する職員アンケートについて

平成27年1月12日～平成28年2月12日にかけて、職員（再任用及び嘱託職員は除く）を対象に協働に関するアンケートを実施させていただきました。

業務多忙の中、多くの方にご回答いただき、まことにありがとうございました。

アンケート結果は現在、集計・分析中です。改めてご報告させていただきますので、今しばらくお待ちください。

*協働に対する疑問・提案・思いなどは、お気軽に下記までお寄せください。

メールアドレス： jichishinkou@city.nagaokakyo.kyoto.jp